

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日:H31.3.8

作成者:中江

会議名:平成30年度第4回河西の「身近な魅力」情報発信プロジェクト

日時:平成31年3月5日(火) 午後7時から午後8時

場所:河西会館 小会議室

出席者:近土委員、木林委員、大内委員、中川委員、松田氏(次年度委員)

出席者(行政):松岡館長、本職

議題	平成31年度以降のまるごと活性化プランについて
会議要旨	
内容	
<p>●報告事項</p> <ul style="list-style-type: none">・第3回(10/9)に開催した部会では事業を終了するとして、次年度以降は活動しない方向だったが、新しい体制でこのプロジェクトを継続させるということを部会長から部会員に報告した。・今年度で事業は一旦終了するので継続の可否を確認した。・事務局から12月に開催された企画委員会で各プロジェクトの次年度以降の方向性の報告、新しく委員募集をかけたが、申込人数が1人しかいなかったこと(Cプロジェクトに加入)、他のプロジェクトから移行するメンバーについて、広報でボランティア隊募集の案内について、次年度予算について、地域振興・交通政策課が7学区の5年間に活動した内容を冊子として作成していることなど報告した。 <p>●報告内容についての質問</p> <ul style="list-style-type: none">・名称や制度は現行通りか →現行通りだが交付金で購入できるものの制限が設けられる(高価な備品の購入、ハード面の整備は不可など)。プロジェクト名の変更はない。・新しいメンバー(自治会長)についてはどうするか。 →今年度新しい自治会長の配置をしたが、意向を確認しないまま行っただけでよくなかった。次年度加入する自治会長2名には本人の意思を尊重して加入してもらおうと考えている。 <p>●今までの活動報告を再報告</p> <p>●次年度での活動内容の検討</p> <ul style="list-style-type: none">・今までの活動の中で「たからもの」を見つけてきたのでそれを守っていけるような活動をしたい、またもっと情報を発信できるようにイベントを開催したり、各自治会のイベント情報をブログを活用して提供していく。・メンバーがどのように関わっていくかが難しい。線決めしないと首を突っ込みすぎるとなかなか抜けられない。・企画するメンバーと活動するメンバーを分ける方がいいかもしれない。・住んでいる自治会であれば関わり方などはある程度見当がつくが、他の自治会のたからものに対して関わり方を考えないと自治会の意向に反することもあるので、注意が必要。・地元がどのように維持管理したいかある程度はつきりさせてもらうために地元としてはどのように自治会長に確認する必要がある。・地元の協力を得ながら神社などのイベントをブログで紹介できるようにしたい。・毎年数を絞ってピックアップして学区の人に紹介していけば全部つながっていき浸透していくと思う。・現状組織だって維持管理できているものと守っていきたいものをリストアップしどうしていくか検討してみるのはどうか。	
決定事項	今年度で2名委員が抜ける。各自治会のたからものをリストアップして維持管理などの重要度を決めてどのようにフォローするか検討する。地域ごとに協力者を求められるような体制を検討する。
次回以降について	次年度から決定事項に沿って事業を考えていく